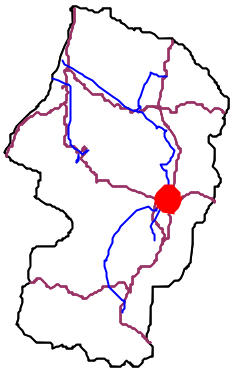
安全で安心できる地域づくり　あらゆる災害に強い安全な地域づくり

事業名　山形県警察学校（道場・射撃場の建設）　（直轄）
（山形県天童市（てんどうし））

事業着手：平成16年度	完成・供用の目標年度：平成17年度完成予定（道場・射撃場）

事業の必要性・事業の概要

山形県



事業の必要性」

山形県警察学校は、管理棟、寮・厚生棟、道場、射撃場などからなる別棟型施設ですが、これらの既存施設の主要な建物には昭和40年代に竣工したものが多く、施設の経年による老朽化が著しく、また、様々な状況を想定した射撃訓練が出来ないなど機能上支障が出ています。

警察学校は、警察官の職務に必要な知識や技術を身につけるための施設であり、また、災害時には活動の拠点となるものです。施設の不備によって、社会の安全と安心を守る警察官の育成や災害活動に支障があってはならないことから、これら施設の建て替えが求められてきました。

事業の概要」

今回は、山形県警察学校の中の道場（RC-1、延面積561㎡）、射撃場（RC-1、延面積1,428㎡）の現地建て替えを行うものです。道場・射撃場の建て替えにあたっては、訓練に必要とされる設備の要求性能を満たしながら、２棟を一体に整備することで面積が削減され、建築コストが縮減されます。また、老朽化が進む他の棟の建て替えを含め配置を検討しており、今回の道場・射撃場の建設は全体の建て替え計画の第一段階の事業です。



完成予想図



逮捕術訓練状況



射撃訓練状況

平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費　394百万円
○道場・射撃場の完成を図ります。

事　業　効　果

○災害活動拠点となる警察学校の安全性が向上することにより、被災者に対する適切な災害活動が実施されます。
○治安維持に資する警察活動訓練の充実が図られます。